



# 桃一通信

No. 6 5 7



桃井第一小学校  
(3390)3178(代)

令和3年 10月号

## 改めて「からだ力」を考える

校長 高橋 浩平

10月に入り、日ごと秋めいてまいりました。9日（土）にはモモリンピックがあります。今年度も学年ごとの開催となります。感染予防をする中で、できるだけ運動会のイメージに近付けたいと思っています。保護者の皆様、応援のほどよろしくお願ひいたします。

さて、9月末から2学期の歩数調査が始まっています。9月29日から1, 2組、10月11日から3, 4, 5組と実施します。これも桃一小の「からだ力」の取り組みです。

「からだ力」とは「いわゆる運動能力だけではなく、運動の日常化や望ましい生活習慣・食生活について考え方行動する、総合的な力」のことです。桃一小が「からだ力」を掲げて13年になります。コロナ禍の中、桃一小の代名詞でもあった長縄の取り組みがほとんどできていない、という難しさもありますが、食や生活の「からだ力向上カリキュラム」は今年も例年通り実施します。

体育で行われる運動領域の一つとして「体つくり運動系」というのがあります。『学習指導要領解説 体育編』の中では、「体つくり運動系は、体を動かす楽しさや心地よさを味わい運動好きになるとともに、心と体の関係に気付いたり、仲間と交流したりすることや、様々な基本的な体の動きを身に付けたり、体の動きを高めたりして、体力を高めるために行われる運動」である、と説明されています。

つまり、大切なのは「体を動かす楽しさや心地よさ」を感じることで「運動好き」になっていくことだと考えます。

ここ数年、児童の体力の低下が指摘されています。また、「体幹が弱い」ともよく言われます。体幹とは、「体の真ん中の部分の筋肉の総称」と説明されますが、体幹が弱いと、

姿勢を保持したり、しっかりと上体を支えたりということができず、ゆらゆらと体が動いたり、ずっと椅子に座っていられないなどの状態像になっていきます。スポーツの分野でも話題になりますが、楽しく活動することで「体幹を鍛える」ことが運動が上達するコツである、という話もあります。

学習の面から見ても、「姿勢が保持できない、椅子に座っていられない」状態では、1時間授業に集中するのも困難である、ということがあります。その意味で、桃一小の学校経営の4つの柱の「学力向上」と「からだ力向上」は密接に結び付いているものだと思っています。

昨年度の「からだ力研究リーフレット」では今後の取り組みについて、2点を掲げました。

- (1) 「日常化・生活化・習慣化」をさらに追求する。
- (2) 運動嫌い・苦手な児童に対しての取り組み

こうした「からだ力」の取り組みがどこまで実施できているか、検証もしていかなければなりません。特に(2)については個別の取り組み、個に応じた取り組みが求められます。「体を動かして楽しい、心地よい」と感じる経験をたくさん積ませてあげたいです。

歩数調査に伴い、「からだ力ブック」の活用もしています。ご家庭でも「体を動かす楽しさ」を経験する機会を増やしてくださいとあります。今月もよろしくお願いします。

## 学校ニュース

- ・「はたらく消防の写生会」に入賞しました。
- 優秀賞 2年2組児童 2年1組児童 2年1組児童
- 入選 2年2組児童 2年1組児童 2年3組児童
- 2年4組児童 2年3組児童 2年4組児童

- ・第39回東京都学童軟式野球大会新人戦（5年生以下）優勝



## 10月の生活目標「進んで仕事をしよう」

今月は、自分から進んで仕事をすることを目標に取り組みます。自分の与えられた仕事に責任をもって、最後までやり遂げることが大切です。その上で、他の仕事も率先して手伝おうとする心を大切にしていきます。そのためには、様々な人の立場で物事を捉える力や、周囲の動きに気付く力が必要となります。

10月からは、後期の委員会活動が始まります。5年生以上の児童は、学校のみんなが気持ちよく生活することができるよう、早く新しい仕事に取り組みたい気持ちでいっぱいです。各学級でも、清掃や給食の準備・後片付け、日直、当番活動など、学級のみんなが楽しく気持ちよく過ごせるように仕事を分担しています。自分の役割をきちんと果たし、友達と協力して最後までやり遂げることができるよう指導しています。

また、ご家庭でも、家族のために自分ができる仕事について話題にしていただけたとあります。小さなことでも自分が役に立っているという経験の積み重ねが、自信につながります。その際「ありがとう」と伝えていただけたと、助け合いや周りの物事に気付く力をつけるきっかけとなるはずです。誰かの役に立つことに喜びを感じられる桃一の子を、学校と家庭の両方で育てていきたいと考えております。

## 安全教育について

例年実施している引き渡し訓練を9月に実施する予定でしたが、今年度は、緊急事態宣言下であることから、やむをえず中止させていただきました。実際に学校にいるときに災害が発生し、警戒宣言が発令された場合には、安全に児童の引き渡しを行うことになりますので、その場合は保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

桃一小では全学年で荻窪警察や民間企業の協力のもと、安全に関する教育を行っています。今年7月には、1・2年生でセーフティ教室を実施しました。他の学年もこれから実施していく予定です。様々な学習を通して、身近に起こる危険に対する判断や対処の仕方について、段階に応じて学びを深められるようにしています。

毎月の避難訓練では、様々な災害（地震、火災、不審者の侵入など）に応じた、避難の仕方について学んでいます。避難時には「何のリスクを避けているのか」を理解し行動することを指導しています。今年度は昨年度と同様に新型コロナウィルス感染予防のため、避難の仕方も教室内で確認したり、放送から訓練の講評を聞いたりと工夫しながら実施しています。

学年別では、1年生は4月に校庭で「交通安全教室」を実施しました。安全な道路歩行についての話を聞いた後、横断歩道の渡り方の歩行訓練を行いました。4年生は安全な自転車の乗り方とメンテナンスの仕方について学習する「自転車教室」、6年生は薬物の危険について学ぶ「薬物乱用防止教室」、3年生は学区域の危険と思われるポイントを調査して地図を作ることで、身近に潜む危険について学ぶ「安全マップ作成」などの活動を通して、安全についての学習を進めています。

# クラブ活動

4年生以上の児童を対象とし、主に月曜日の6校時にクラブ活動を行っています。児童の希望を重視して所属するクラブを決定します。活動を通して、子供たちは異学年で交流しながら、楽しく充実した時間を過ごしています。

- 演劇・・劇が好きな人が集まったクラブです。実際に劇をやっています。自分たちで劇を作ることができるので楽しいです。
- パソコン・・パソコンクラブでは、パソコンでいろいろな作品を作っています。クラブでしかできないアプリもあり、とても楽しいです。
- 卓球・・卓球クラブでは、卓球を通じて、個々の力や助け合う力、団結力などを高めることができます。
- バドミントン・・バドミントンクラブでは、他学年が交流できるように工夫しています。クラブの皆にも意見を聞き、楽しく活動しています。
- 手芸・・手芸クラブでは、マスコットや自分の作りたいものを作っています。4～6年生の少人数で、楽しく活動しています。
- ラインサッカー・・ラインサッカークラブでは、校庭で活動をしています。みんな仲良く取り組んでいます。
- ソフトボール・・ソフトボールクラブでは、主に練習・作戦会議・試合の順番で活動しています。苦手な人でも上手になれるので、ぜひ入ってください。
- 室内ゲーム・・いろいろな学年で協力して、みんなで楽しくクラブ活動をしています。UNOや人狼などみんなの意見から計画しています。
- 工作・・工作クラブは、うちわや勾玉など作ります。分からぬことがあれば学年関係なく教え合えるクラブです。楽しいです。
- 百人一首・・私たち百人一首クラブでは、主に5色百人一首の対戦をします。1首でも覚えるとより対戦を楽しむことができます。
- 原っぱ・・原っぱクラブでは、クラブのメンバーで決めた遊びで遊んでいます。他の学年の人とも遊べるので、とても楽しいです。
- 科学実験・・このクラブでは、いろいろな実験を行っています。みんな大好きなスライムなどの楽しい実験ばかりです。ぜひ入ってみてください。
- 文芸・・クラブの時や休み時間などを使い、物語を作成します。それぞれが自分の本の中の世界に入り込めるようなクラブです。
- まんが・絵本・・このクラブでは、まんが・絵本などを描くことができます。絵を描くのが苦手な人でも先生や友達が教えてくれます。
- English・・Englishクラブは、季節に合ったパーティーをしたり、BINGOゲームなどの英語を使ったゲームをしたりします。
- 鉄道・・2つのチームでオリジナルの鉄道やすごろくを作っています。好きな路線や目的が皆違うので、教え合えて楽しいです。
- ダンス・・ダンスクラブでは、K-POPを中心に踊っています。他学年と教え合うことで仲が深まります！楽しく練習ができます。
- 写真・映像・・写真・映像クラブでは、主にパソコンを使って写真の編集や動画を作っています。4～6年生の皆さんが楽しめるクラブです。
- 合奏・・合奏クラブでは、メンバー全員で決めた曲を演奏します。今年は「魔女の宅急便」の曲を主に練習します。